

地域おこし協力隊 活動内容 コンセプト 詳細 スケジュール

<協力隊員に求める 共通する人物像 >

コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域貢献・ボランティア精神・情報発信・おもてなしの心を持ち合わせた人 ・ 夢を抱き、その実現に向け熱中して活動できる人
-------	--

共通事項	地域貢献	地域行事(自治会・祭り)等、コミュニティ活動に積極的に参加しようという意識の旺盛な人 ※ 地域のため、人のために汗を流そうとする姿勢を持ち合わせた人
	ボランティア精神	※1 地域振興の取り組み(7つの団体)を応援・支援・参画する意欲の旺盛な人 ※ 地域団体と一体となり、まちづくりに積極的に参画する姿勢を持ち合わせた人
	情報発信	電子媒体を活用し、情報発信ができる人
	おもてなしの心	相手に喜んでもらいたいという想いが旺盛な人
	夢	地域資源を活かし『革新的』『創造的』な発想から、夢を抱きその実現に向け熱中できる人 ※ 革新的：現状に満足しない

※1 合併を機に住民自治の推進が掲げられ、特色あるまちづくり・地域づくりを目指し活動を展開している住民組織

<協力隊員に求める 個別の人物像 >

コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源を活かした取り組みから、3年後の起業を視野に入れながら、活動に取り組む姿勢を持ち合わせている人 ・ 観光資源を核とした取り組みを目指す姿勢を持ち合わせている人
-------	--

	キーワード	1年目	2年目		3年目
		第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
特化事項	地域資源の活用	地域及び観光資源を知り、夢を抱く	※2 複合施設との連携を図る	目指す姿を描き 起業の道を探る	起業化への 準備を図る
	観光資源の活用				

※2 観光振興を図る目的で現在複合施設建設計画の提案が準備されており、この施設を意味する

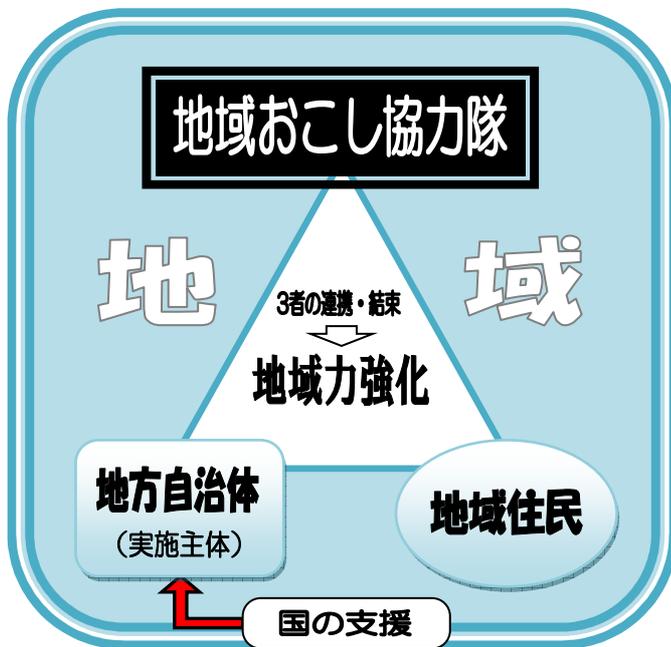
地域おこし協力隊

No. 1

新たな地域づくりを地域と共に考え展開する制度「地域おこし協力隊」が、平成 26 年 4 月から石狩市厚田区に導入することとなりました。今回はこの制度と仕組みについて紹介します。

Q1 地域おこし協力隊って何？

人口減少・高齢化等が進む地方で、全国の都市地域の人材を募集し、招き寄せ、定住・定着を図りながら、まちづくりの支援や住民の生活支援などに従事し、地域おこしに貢献することを目的とする取り組みです。



【国（総務省）の支援】

隊員の報酬、活動経費などは、国からの財政支援を受けます

【身 分】

石狩市非常勤職員として委嘱
※任用は1年（最長3年継続雇用可）

【採用の条件等】

都市地域の住民に限定され、任用後は厚田区内に居住、区内での起業・就業を目指します



【H24 における全国の地域おこし協力隊 導入状況】

隊員数：617名（うち道内92名）

実施自治体数：207自治体（うち道内38市町村）

Q2 協力隊（外部人材）に期待されることは何？

にぎわい

地域行事・活動の担い手、協力

組 織

事務局業務の担い手

発 見

外の目で、地域の良さを発見する

地域維持

協働作業の担い手

課題解決

地域にはない技術・知識が活かされる

意識変化

「あきらめ」から「可能性の期待」に変化させる

移住・交流

外部で培ったネットワーク・感覚が活かされる

裏面もご覧下さい。

Q3 なぜ厚田区で導入するの？

【地域課題】

過疎化
高齢化
の進行

- 地域づくりの担い手不足
- 情報発信
- 活動人材の重複化
- 観光、産業の衰退

打開策

厚田区内では過疎化、高齢化が進み、人材不足や産業等の衰退など様々な課題がありますよね……

現 【地域住民】

市民と行政の協働による
取り組み

- ・厚田区地域協議会
- ・自治会、関係団体
- ・地域振興団体



新 【地域おこし協力隊員】

新しい視点、感性を活かした
取り組み

- ・外部から見た魅力を引き出す
- ・新たな発想、展開の提案
- ・地域おこしの起爆剤

そんなとき、登場するのが「地域おこし協力隊」。協力隊は都市圏の経験、外部からの視点・発想を活かして、地域を知り、厚田ならではの活動を行なっている地域の皆さんと手をつなぎ、共に活動することによって……

互いの持ち味を活かした

新たなまちづくりを展開

互いの持ち味を活かした新たなまちづくりの展開が期待されるため導入することとなりました。

Q4 採用人数、どんな活動をするの？

【採用人数】

厚田区では2名。（4月1日採用予定）

【想定される活動内容】

地域の皆さんと関わりながら、自由な発想で自主的に行う地域おこし活動の企画と実践が中心です。

- 地域行事（自治会、祭り）等コミュニティ活動
- 住民、地域団体と連携した地域振興活動
- 電子媒体等を活用した情報発信及び広報活動
- 地域資源発掘、観光資源を活用した地域活動の企画と実践 など



【問い合わせ先】

石狩市厚田支所 地域振興課 地域振興担当 TEL78-2012

厚田区地域おこし協力隊活用検討会 会員名簿

ジャンル	氏 名	地区名	職 業・地域活動等
地域協議会	佐 藤 勝 彦	望 来	大学教授 NPO 法人 あつたライフサポートの会 あつたの森支援の会「やまどり」 地域教育分科会 あつたこだわり隊
	前 田 和 也	厚 田	シラ もうらい職員 厚田小おやじいの会
地域活動団体	河 合 徳 秋	発 足	農 業 あつたこだわり隊 地域教育分科会 あつたの森支援の会「やまどり」 厚田小おやじいの会 厚田区自治体育振興会
	中 根 誠 治	望 来	戸田記念墓地公園職員 厚田資料室サポートの会
地 域	高 橋 たい子	厚 田	厚田小学校校長
	遠 藤 いずみ	発 足	主婦 厚田区自治体育振興会協力
厚田支所	高 田 靖 仁	地域振興課長	
	栗 谷 幸 介	地域振興課	地域振興担当 主査
	永 澤 幸 城	地域振興課	地域振興担当 主任
	渡 部 隆 弘	地域振興課	産業振興担当 主任

※人数は今後の展開によって増員する。